

第10回（平成20年度第1回）美浜区地域福祉計画推進協議会 議事要旨

1 日時 平成20年6月14日（土）午前10時～午後12時15分

2 場所 美浜保健福祉センター 4階 大会議室

3 出席者 （委員）

相澤委員、飯野委員、池田委員、巖倉委員、小椋委員、桑原委員、齋藤委員、
佐藤委員、清水委員、長岡委員、長倉委員、中村委員、平島委員、村社委員

（14人）

（事務局）

美浜区 大野区長、美浜保健福祉センター 井谷所長、
保健福祉サービス課 荒川補佐、秋葉係長、山口主事、水野主任介護福祉士
保健福祉局 大西次長
保健福祉総務課 長谷川主幹、志賀主任主事
社会福祉協議会美浜区事務所 若林所長、高橋主任主事

4 議題

- （1）委員長、副委員長の選任について
- （2）19年度地域福祉パイロット事業の報告について
- （3）本年度の地域福祉推進に係る展開について（地域福祉推進モデル事業ほか）
- （4）今後のスケジュールについて
- （5）グループ会議について
- （6）その他

5 議事の概要

- （1）委員長、副委員長の選任について
委員の互選により、飯野委員を委員長に、小椋委員を副委員長に選任した。
- （2）19年度地域福祉パイロット事業の報告について
昨年度実施したパイロット事業について、社会福祉協議会より、19年度パイロット事業実施報告書をもとに報告した。
- （3）本年度の地域福祉推進に係る展開について（地域福祉推進モデル事業ほか）
保健福祉総務課より、千葉市地域福祉計画推進モデル事業についての説明及び、地域福祉計画の取組状況の把握に関する、状況調査の依頼。
- （4）今後のスケジュールについて
事務局から今後のスケジュールを説明し、第2回の開催日時を9月13日（土）午前10時からと決定した。
- （5）グループ会議について
継続して実施することとし、委員全員がどのグループに所属するかは、それぞれ希望を提出。

次回までに一度グループで集まる機会を持つ。

6 会議経過

(1) 開会

(2) 美浜区長あいさつ

(3) 委員自己紹介

(4) 事務局職員紹介

(5) 会議の公開について

会議を公開し、議事要旨の作成と会場の撮影をし、インターネット等で広報することについて、委員の了承を得た。(傍聴人なし)

(7) 発言の要旨

今回は初回のため、委員長、副委員長が選任されるまでの間、議事進行については事務局である井谷美浜保健福祉センター所長が仮議長を務めることで、委員の了承を得た。

議題(1) 委員長、副委員長の選任について

仮議長： 委員長、副委員長の選任については、美浜区地域福祉推進協議会設置要綱第5条第2項でそれぞれ1名を委員の互選により選出するということになっています。

選出方法は自薦、他薦という方法が考えられますが、選出方法について、ご意見があればお願いしたい。

特にご意見が無いようですが、立候補される方はいらっしゃいますか？

いらっしゃらないのならば、どなたか推薦していただきたい。

委員： 昨年度お願いした飯野委員に委員長、小椋委員に副委員長をお願いしたい。

仮議長： 委員より、前年やっていただいた飯野委員と小椋委員に委員長・副委員長をお願いしたいという意見がでましたが、いかがでしょうか？

全員： 異議なし。(拍手)

仮議長： それでは飯野委員さん、小椋委員さん、委員長席・副委員長席のほうへお願いします。

では、就任にあたり委員長、副委員長より一言ごあいさつをお願いします。

委員長：(挨拶)

副委員長：(挨拶)

司会： 事務局より提案があります。委員長・副委員長とこれからの会議の進め方について協議したいと思いますので、5分ほど休憩をいれさせていただきたいと思います。

議題(2) 19年度地域福祉パイロット事業の報告について

事務局(千葉市社会福祉協議会美浜区事務所、高橋主任主事)から、資料の19年度パイロット事業報告書に基づき、19年度に実施された2つの事業「伝承遊び指導者養成事業」「こども広場 in みはま」について報告があった。

委員長： 質問のある方は、名前を言ってから、発言をしてください。

- 委員： 今報告があったのは、高洲高浜地区だけであるが、ほかの地区ではパイロット事業は行っていないのですか？
- 事務局： 市地区部会連絡会を受けて美浜区地区部会連絡会で部長さんにご案内した結果、高洲高浜地区部会だけから2件の申請があり、決定しました。
- 委員： 高洲高浜地区は、高洲保健センターの跡を利用することが出来、また中心になり事業を進める人があり、実施しやすい状況にあったと思うが、他の地域でも廃校となった教室の有効利用等色々な意見があり、他の地域でも実施してゆくべきだと思います。高洲高浜地区だけというのは事業として貧弱に思います。
- 議員： 18年度は1事業10万円というお金がついたが19年度についても同様ですか？
- 事務局： 平成18年度は市全体の予算で600万円、63事業実施。平成19年度は市全体で300万円、27事業を実施しました。
- 副委員長： たしか19年度は、NPO等のほかの団体と協働して実施するのが条件でした。高洲高浜地区部会でもNPO等と協力して事業を実施しました。
- 事務局： 当初は、18年度と同様に地区部会が中心に実施することで募集しましたが、市全体で25事業であったため、追加でNPO法人との連携を条件に募集をかけました。美浜区では追加の中にNPO法人の事業を1事業実施しました。
- 委員： 300万円というのは、高洲高浜で300万円ということですか？
- 事務局： 美浜区では高洲高浜地区部会の2つの事業で、20万円です。
- 委員長： パイロット事業は、19年度をもって終了しましたが、今後も継続して取り組むこととされているので、見守っていきたいと思います。

議題(3) 本年度の地域福祉推進に係る展開について(地域福祉推進モデル事業ほか)

事務局から、本年度より実施する千葉市地域福祉計画推進モデル事業についての事業概要の説明及び、区地域福祉計画の取組状況の把握に関して、地域福祉の活動内容に関する情報提供を依頼。(配布資料6,7)

- 委員長： それでは何かご意見、ご質問ある方はいますか？
- 委員： 2年以後はどうなるのですか？
- 事務局： 2年経過後は、それぞれの団体で資金繰りしていただき、継続していただくことが条件となります。
- 委員： 1事業15万円か？それとも2年で15万円ですか？
- 委員長： 1事業につき、1年目15万円、2年目15万円です。
- 事務局： 2年間継続していただければ、15万の15万で30万になります。
- 委員： モデル事業は、新しく企画を立ち上げたところのみが対象ですか？今まで活発に活動しているところは申請できないのですか？
- 事務局： 既存の団体でも構いませんが、より高度な事業、発展性のある事業ならば対象になります。
- 委員： 区の老人クラブの研修旅行の一部として使うことは可能ですか？特定の老人クラ

ブのメンバーのみ対象となるものは無理のように思われますが。

事務局： 既存の事業では対象にはなりません。

委員： 当然、中身は見直したのようになりますが、それでも対象とならないのですか？

事務局： 見直していただいた内容で、且つモデル的・発展的なものであれば...

委員長： そのあたりは、皆で知恵を出して考えてほしいと思います。実際には審査があることなので。

委員： 審査の基準はきちんと決めておかないといけないと思います。

委員長： そのあたりの詳細は、各区の説明会で、説明があると思います。

委員： 自分の地域でも育成委員が行っている活動があるので、提案したら対象になりますか？

委員長： ぜひ提案してみてもいいです。

事務局： 審査に関するポイントは、資料に載せてあります。このポイントの全部を加味してくださいというわけではありません。

委員長： もらえなくてももともとなので、ぜひ出してみてください。では、続いて、区地域福祉計画の取組状況の把握に関して、提出期限が7月末になっていますが、委員の中で、何か思いあたる方がいれば、この様式で提出すればいいのですか？

事務局： 区でも本庁でも FAX で構いませんので、提出してください。

委員長： 現在資料に記載されているのは、本庁で把握している分なので、これ以外のものがあれば、皆さん書いて提出してください。

事務局： 補足ですが、モデル事業の申請書の記入について、不明な点があれば保健福祉総務課で対応しますので問い合わせてください。

委員： この状況調査は委員だけが行うものですか？委員以外も調査を行うのですか？

事務局： 今回の調査は委員の方だけをお願いしています。

委員： ほかの不特定多数の人にも対象に調査の依頼をしているわけではないのですか？

事務局： していません。

委員： 我々も協力はするが、もっと対象を広げたらどうですか？それで充分という認識ですか？

事務局： それ以上はできないということです。

委員： 市政だよりなどを使うということはないのですか？我々が全部知っているわけではありません。我々も知らないこともあります。

事務局： 調査能力に限界があることは、承知しています。

委員： 市民に広く聴くということも必要だということで提案しました。我々だけで充分だというのは、範囲がせまいのではないかと考えて、提案しました。

委員長： では、モデル事業及び、調査票について、皆さんお願いします。

議題（４） 今後のスケジュールについて

事務局から、今後のスケジュール案について説明した。

委員長： おおまかな予定で、年４回、９月、１２月、３月ということですがこれについて

は、これでよいでしょうか？特に議題が出た場合、臨時に開催されると思いますが、その点はよろしくをお願いします。では当面の予定として9月の日程を決めたいと思います。

事務局： 9月の土曜日は、6日、13日、20日、27日になるが、敬老の日の近くは、イベント等もあるので、その辺りを考慮いただきたいと思います。

委員長： 敬老会の行事、学校の行事等があると思われます。

副委員長： それを言ったら、予定が立ちません。

委員長： では10月あたりはどうですか。

副委員長： 10月の4日は区民フェスティバルの準備があります。

事務局： 10月の最初の日曜日は、区民まつりが予定されているので、みなさん色々忙しいと思います。

委員長： 9月の終わり（27日）はどうですか？

委員： 個人的にはその日は、差し支えます。

委員： 私も、予定があります。

副委員長： 9月は13日以外は予定が立たない。13日でどうでしょうか？

委員長： 13日では、皆さんどうでしょうか？

委員： 13日で結構です。

委員： 13日で構いません。

委員長： では9月13日に、同じくこの場所で10時からということにいたします。

次回の推進協議会の日程について協議の結果、9月13日（土）午前10時からと決定した。

（5）その他 グループ会議について

委員長から、今後もグループ会議を続けてはどうか、その場合、前年からの3グループ以外にも1～2グループ追加することも視野に入れ、今年度からは全員がどれかのグループに所属してはどうかという提案があった。

委員： 昨年まで3つのグループで活動してきたが、その進捗状況はどうなっていますか？その後、また話し合いの結果を事務局のほうでどう処理されたかということもありますので、その3つのグループを踏襲してはどうですか？またどのグループに誰が入るのが決めなければいけないので9月の会議の終わった後に残って決めるなど、委員長・副委員長のほうで判断して指示を出してほしいと思います。

委員： 前年どおりでかまわないのではないかと思います。全員参加にして、欠席の方にも了解を得て決めてもらって構わないと思います。

委員長： 9月まで待っていると時間が勿体ないので、どこにも属さない委員は、どこに入るか決めて欲しいと思います。また新しいグループを立ち上げたい方がいれば提案してください。委員、災害時における避難支援、総合的な福祉施策の推進等どうですか？

- 委員： 自分のやりたいものが、グループの中に入ってできるのかどうか。今の推進協のグループ会議は活動に繋がらないで、話し合いという限定となっていますので。
- 委員長： 話し合いの結果を、どうやって生かしていくかということも話しあってみては。
- 委員： 一番気になっているのは、話し合ったことが実現できるのかということです。期間も限られているし、意味があるのかということ。自分のやっているところに入りたいが、この第3グループの中でやっていけるのかと思います。
- 委員長： これを新しくやりたいというテーマはありますか？
- 委員： 一番興味があるのは、町内自治会。推進協だよりをみると、いままで自分たちが地域福祉計画の中で話合ったことが、2年経っても3年経っても出てきています。問題は同じなのだと感じています。話合って、それがどのように解決していくのかが見えてこないのが、グループ会議で話合うだけでよいのかと感じます。
- 委員： 私も参加してきたが同感。協議会の位置付けが不明なのですが、このワーキンググループが唯一の(活動)かと思われるのでグループの中で、そういった意見をもっと話し合ったらどうですか？推進協議会が実績を積んでいけば、いずれ解決する問題ではないかと思います。今は全員がグループに所属して理解を深めて、実践の方向に向けていくことが、最善の方法ではないでしょうか。グループに参加して、我々の意見をもう少し具体的にやってゆく方法も1つかと思います。
- 副委員長： そのためにも今回は、全員が参加して欲しいと申し上げたんです。
- 委員： そこでいい案が出てくれば、行政も飛びつかざるを得ないと思います。
- 委員： 所属グループについては、委員長が指名したらどうでしょうか？
- 委員： 歯がゆさは理解できます。せっかくの場なので、地域で感じている事を持ち寄って、話合って、声を上げていくしかないと思います。事務局に対しても、以前話したが、話し合っても、なかなかそれ以上のものできない。話し合われたことを事務局でもきちんと受け止めて、それを次の機会までに、市の中の所管課にその内容や意見をきちんと伝えて、それを返してもらおう努力もしてもらいたいと思います。
- 委員： 推進委員の役割は、この39の項目を探しだしたのだから、推進委員みずから実現のための組織作りをしるということではないと思います。既存の組織に、このことをやってもらうために熱っぽく説いていくのが推進委員、私はそう思います。
- 委員長： 今のグループ分けを見ると3つしかありません。委員が活動されているような内容でもうひとつぐらい増やせませんか？
- 委員： 今私たちの団体では、活動の方向をさがしているところです。新たにグループを作っても難しい。私は第3グループに入って、私たちの活動を理解してもらえようように話をしていきたいと思います。そういうことで、私は町内自治会(第1グループ)と、両方入っていなければいけない。やるのであれば、両方入りたいと思います。
- 委員： グループ会議では、それぞれ項目分けされている中のものだけ話合うのか、それ以外のものはノータッチなのですか？
- 委員長： グループ会議として詰めた話はするが、全体会議としては、何か問題があれば取り上げて話し合っています。

- 委員 長： いまどこのグループにも所属していない委員は、どこかのグループへ所属してもらうことでよいでしょうか？
- 委員： 二つ所属してもかまわないですか？
- 委員 長： 構いません。
- 委員： 前回の会議の最後に、実行に移すのはどうするのか、と聞いたら意見だけ言えば良いという話でしたが、それで市の方の回答としてはそこから何も進んでいないのではありませんか？それを皆（委員）は歯がゆいと言っているのです。町内自治会を利用しようとする場合は地域振興課を通さなければならないという。それで町内自治会でもそれを論議しなければならないが、なんでもかんでも押し付けられている状況。ただグループ論議することは良いと思います。
- 委員： 委員のメールアドレスや、電話番号などを出すということで話を聞きましたが、この2年間特に何もありませんでしたが、意味はあるのですか？
- 委員 長： グループに参加している方は連絡会の名簿があります。あと今回はこの後、希望のグループを出してもらいますので、合わせて委員の連絡先を教えて欲しいと思います。
- 副委員 長： グループに名前はあがるが、参加しない人は困ります。
- 委員： 欠席の理由だが、結局あて職であり、望んで委員になろうとする人ではないのだから進んで会議には出たがらない。これは福祉関係だけではなく、いろいろ地域へと降りてくるものが多すぎるからではないですか。
- 副委員 長： 今回の欠席の理由は、事務局で把握しているのでしょうか？
- 事務局： 把握しています。
- 委員： グループがきちんとできないと前に進めないの、3グループのどこに所属するか決めていただきたい。座長を誰にするかなども大切で、9月までに1度集まれるようにするのかどうかも必要ではないでしょうか。
- 委員 長： 第1回は昨年座長を中心をお願いしたいと思います。
- 委員： ここにいる人はよいのだけれど、いない人も手紙か電話かで所属を決めていただきたい。

（委員1名：参加希望グループは第2グループということを表示し、所用のため退席）

（希望グループ用紙を配布）

（6）その他

- 委員： 3月に行われた6区区長・委員長会議ではどんな話が出たのでしょうか？
- 事務局： ほとんどの区長、委員長が出席しました。内容はこの2年間の各区の推進協の活動状況と、市からは平成20年度以降の実施予定（区地域福祉計画の取組状況の把握等）についてでした。
- 委員： 他の区の推進協の活動の進め方、進行状況や、他区の委員の悩みやどんな意見交換をされているか様子を教えてほしいと思います。
- 事務局： 区推進協の横の連携を考えていきたいと思います。

委員 長： その他の議題として、事務局から何かありますか？

事務局： 特にありません。本日の会議の様子については、後日議事録という形で送付させていただきます。

委員： グループの希望を出して、所属のグループが決まったら、事務局で9月の前に集まれるよう手配してもらえますか？

委員 長： 最初は、前年までの座長さんをお願いしたいと思います。

委員： 希望のグループを聞いて所属を決めるので、そこまでは無理ではないかと思いません。

副委員 長： メンバーも入れ替わり、前年の座長対応では無理なので、最初は事務局側で招集してもらいたいと思います。

委員： そのようにお願いします。

委員 長： 事務局のほうがよろしければ、また9月までにグループ会議について連絡がいくと思いますが、今回は9月13日ということで、これで閉会とします。

(会議終了)

参考：配布資料

- (1) 次第
- (2) 平成20年度美浜区地域福祉計画推進協議会委員名簿
- (3) 第10回美浜区地域福祉計画推進協議会席次表
- (4) 美浜区地域福祉計画推進協議会設置要綱
- (5) 19年度地域福祉パイロット事業の報告について
- (6) 本年度の地域福祉推進に係る展開について
千葉市地域福祉計画推進モデル事業について
- (7) 本年度の地域福祉推進に係る展開について
地域福祉計画の取組状況の把握について
- (8) 平成20年度美浜区地域福祉計画推進協議会の今後のスケジュール(予定)
- (9) 福祉計画・今後の取組み